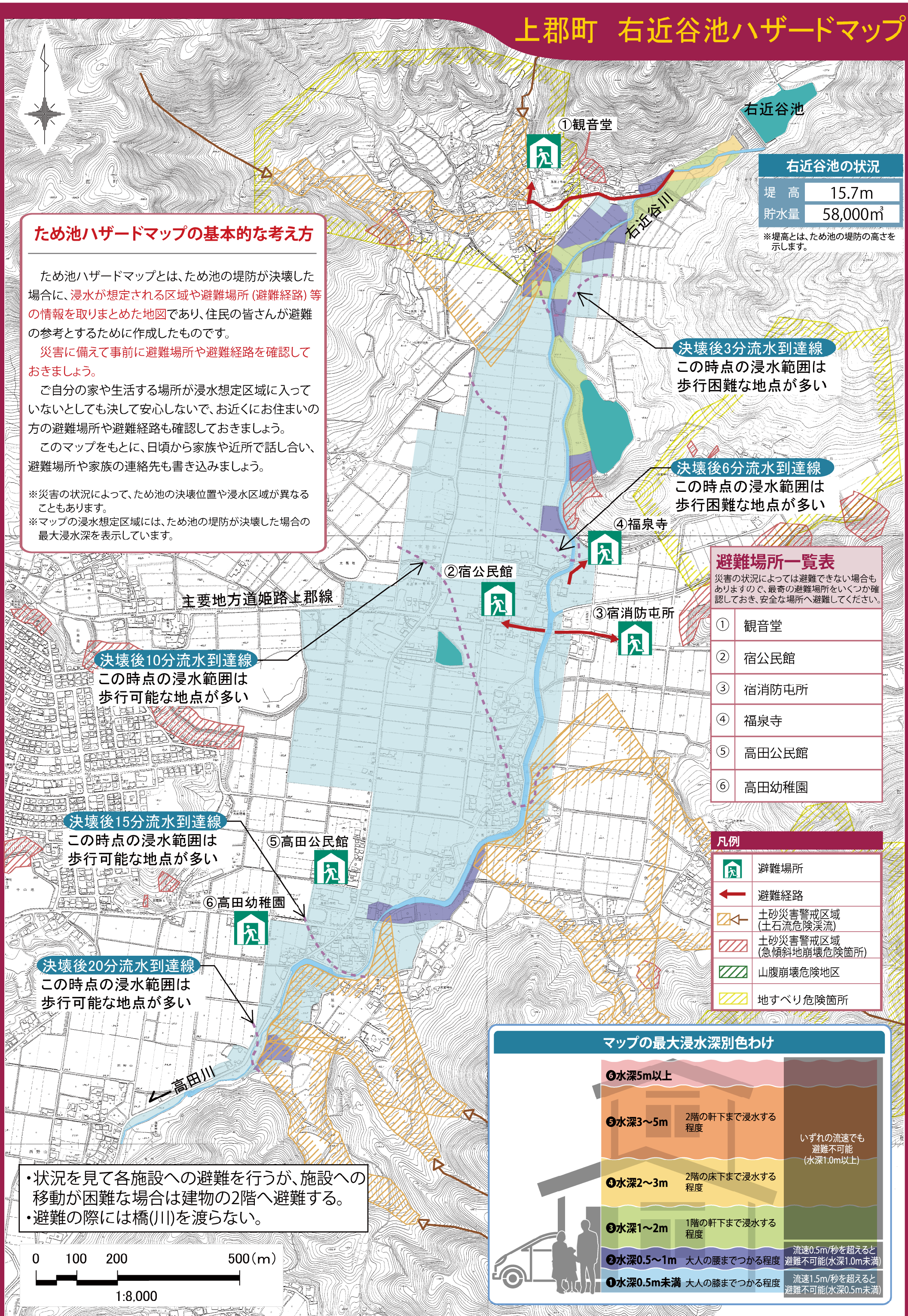
上郡町　右近谷池ハザードマップ



ため池ハザードマップの基本的な考え方

ため池ハザードマップとは、ため池の堤防が決壊した場合に、浸水が想定される区域や避難場所（避難経路）等の情報を取りまとめた地図であり、住民の皆さんが避難の参考とするために作成したものです。

災害に備えて事前に避難場所や避難経路を確認しておきましょう。

ご自分の家や生活する場所が浸水想定区域に入っていないとしても決して安心しないで、お近くにお住まいの方の避難場所や避難経路も確認しておきましょう。

このマップをもとに、日頃から家族や近所で話し合い、避難場所や家族の連絡先も書き込みましょう。

※災害の状況によって、ため池の決壊位置や浸水区域が異なることもあります。
※マップの浸水想定区域には、ため池の堤防が決壊した場合の最大浸水深を表示しています。

右近谷池の状況

堤　高	15.7m
貯水量	58,000㎥

※堤高とは、ため池の堤防の高さを示します。

避難場所一覧表

災害の状況によっては避難できない場合もありますので、最寄の避難場所をいくつか確認しておき、安全な場所へ避難してください。

①	観音堂
②	宿公民館
③	宿消防屯所
④	福泉寺
⑤	高田公民館
⑥	高田幼稚園

凡例

- 避難場所
- 避難経路
- 土砂災害警戒区域（土石流危険渓流）
- 土砂災害警戒区域（急傾斜地崩壊危険箇所）
- 山腹崩壊危険地区
- 地すべり危険箇所

マップの最大浸水深別色わけ

❻水深5m以上		いずれの流速でも避難不可能（水深1.0m以上）
❺水深3～5m	2階の軒下まで浸水する程度	
❹水深2～3m	2階の床下まで浸水する程度	
❸水深1～2m	1階の軒下まで浸水する程度	
❷水深0.5～1m	大人の腰までつかる程度	流速0.5m/秒を超えると避難不可能（水深1.0m未満）
❶水深0.5m未満	大人の膝までつかる程度	流速1.5m/秒を超えると避難不可能（水深0.5m未満）

・状況を見て各施設への避難を行うが、施設への移動が困難な場合は建物の2階へ避難する。
・避難の際には橋（川）を渡らない。

平成28年度作成